

令和 8 年度医師派遣の要望について

(地域医療拠点病院としての実績と要望)

1. はじめに

社会医療法人仁寿会は、総務省・厚労省のデータで全国最少の人口を抱える自治体に拠点を置きながら、地域医療・介護サービス複合事業体として、前例のない挑戦を続けています。私たちは、単なる病院ではなく、中山間地域から海岸部まで、地域包括ケアシステムを具現化する存在です。

① 地域包括ケアの多機能拠点、加藤病院

加藤病院は、24 時間 365 日対応の強化型在宅療養支援病院として、地域住民の生活を支え続けています。

② 病床機能の最適化

81 床のうち 55 床の地域包括ケア病棟は、急性期後の治療（ポストアキュート）から在宅復帰支援、そして在宅療養中の急変対応（サブアキュート）まで、多機能な役割を担っています。26 床の在宅復帰強化型医療療養病棟も、長期療養機能と在宅療養支援の両方を実現しています。

③ 多様な在宅支援サービス

病院に併設された在宅超強化型介護老人保健施設「仁寿苑」や、医療近接型住宅「穩」、さらにサービス付き高齢者向け住宅「和かち逢う家」など、多様な施設を運営し、住み慣れた地域で安心して暮らすためのサポートを包括的に提供しています。

④ 僻地・無医地区を支える、揺るぎない使命感

仁寿会は、島根県指定の地域医療支援拠点病院として、その重要な任務を誰よりも積極的に遂行してきました。

⑤ 半世紀を超える医師派遣

へき地診療所である美郷町君谷診療所への管理医師派遣は、半世紀以上にわたる私たちの誇りです。

⑥ 巡回診療（モバイルヘルスケア）の拡大

平成 26 年から川本町の無医地区で開始した巡回診療は、今や大田市内の複数地区にまで拡大し、毎週一回を診療日とするまでになりました。患者数は少数でも、地域住民にとって必要不可欠な命綱です。

⑦ 広域連携による医師派遣の先駆者

本来、医師派遣を要請する立場にありながら、私たちは地域全体の医療体制を支えるために、自

ら医師を派遣しています。

⑧ 県中央病院・益田赤十字病院への支援

令和6年4月からは島根県中央病院の救急救命科へ週1回、10月からは当直の要請にも応じ、さらに6月からは益田赤十字病院への月1回の外来診療にも対応しています。これは、自治体や二次医療圏の枠を超えた、地域の医師不足対策への貢献に他なりません。

⑨ 未来を創る人材育成と研究活動

私たちは、現在の医療を支えるだけでなく、未来の地域医療を担う人材の育成にも尽力しています。初期臨床研修医、医学生、看護学生など、多様なレベルの学生を受け入れ、実践的な教育を提供しています。また、行政や企業との連携を通じて、公衆衛生や産業保健、警察活動の支援にも貢献。感染症対策においても、迅速かつ積極的に対応し、地域の安全・安心を守る最前線に立っています。

社会医療法人仁寿会は、こうした公益性の高い活動を通じて、地域医療の持続可能性を担保し、住民の健康に貢献するという、社会医療法人に与えられた極めて希少かつ重要な役割を十二分に果たしています。

2. 巡回診療等による地域住民の医療確保に関すること

平成26年10月より、ヘルスプロモーションカー（小型ドクターカー）「ざいたくん」による川本町の無医地区2地区、大田市の無医地区4地区へ巡回診療を行っています。

（川本町1地区：馬野原地区は患者受診実績がなく巡回診療休止中）

R6年度実績	延日数	延患者数	延医師数	延看護師数	延事務員数
川本町：芋畑地区	12	98	12	12	12
川本町：田窪地区	12	94	12	12	12
大田市：井田地区	50	527	50	50	50
大田市：福波地区	50	286	50	50	50
大田市：祖式地区	50	176	50	50	50
大田市：志学地区	3	9	3	3	3

3. へき地診療所等への医師及び看護師等の派遣（へき地診療所の医師等の休暇時等における代替医師等の派遣（継続的な医師派遣も含む）を含む。）並びに技術指導、援助に関すること

半世紀以上にもわたり、美郷町君谷診療所は無医地区の住民の健康を守るため、管理医師、看護師、事務職員を途切れることなく派遣し、地域医療の最前線を支え続けています。この長きにわたる活動は、まさに献身と協調の証です。

R6年度実績	延日数	延患者数	延医師数	延看護師数	延事務員数
君谷診療所	74	83	74	74	37

4. 派遣医師等の確保に関すること（地域医療崩壊の危機に直面する社会医療法人仁寿会）

社会医療法人仁寿会は、地域の中核を担う医療機関として、住民の命と健康を守るために多岐にわたる活動を続けてきました。しかし今、この公益的な活動の継続が危機に瀕しています。

本年9月までは9名の常勤医師でなんとか支えてきましたが、非常勤医師1名が持病の悪化により9月末で退職。これにより、10月現在の常勤医師はわずか8名となりました。そのうち非常勤医師は2名（週2日、週4日勤務）で、さらにそのうち1名にも持病による不安要素があり、今後も安定して勤務を継続できるか不透明な状況です。

加藤病院は、外来診療から地域包括ケア病床、医療療養病床、さらには居宅への訪問診療、無医地区への巡回診療まで、地域医療の最後の砦として機能しています。さらに、介護老人保健施設、診療所、複数の老人保健施設や特別養護老人ホームへの医師派遣、大田市立病院や石東病院への専門外来支援、さらには産業医活動や健診応援まで、その担う役割は多岐にわたります。

これだけの広範な活動を、8名というギリギリの体制で維持することは限界を超えています。医師一人ひとりの負担は想像を絶するもので、医師の働き方改革を進めるどころか、現状維持すら困難な状況です。

このままでは、地域住民への医療提供体制が崩壊し、特に医療を必要とする高齢者や過疎地の住民が適切な医療を受けられなくなる事態に陥りかねません。これは単なる法人内の問題ではなく、地域社会全体にとっての深刻な危機です。

地域医療を守るため、そして住民の命と健康を維持するために、医師の確保は喫緊の課題であり、もはや待ったなしの状況なのです。

R6年度派遣延実績	延べ日数	延べ人数	延べ医師	延べ看護師	延べ事務員
君谷診療所	74	83	74	74	37
旭・やすらぎの郷	39		39		
たてがみの郷	45		45		

	施設名	配置医
配置医師	やすらぎ荘	1
	江川荘	1

	延べ回数
JA健診事業への協力	4回/年

産業医活動

島根県警川本署	0件
島根県立中央高等学校	2件
社会福祉法人川本福社会	7件
ワイテック	7件
ハートランド双葉園	9件
川本町役場	4件
JAしまね島根おおち	9件

山崎組	10件
日高穀商店	2件
邑智郡総合事務組合	4件

5. 地域の医療従事者に対する研修及び研究施設の提供に関すること

(未来を拓く地域医療人育成への挑戦)

社会医療法人仁寿会は、目の前の深刻な医師不足という課題に直面しながらも、未来の地域医療を見据えた人材育成に力を注いでいます。

地域医療実習では、令和6年度に初期臨床研修医を1名受け入れました。この実習では、単に技術を学ぶだけでなく、多職種が連携して患者さんを支えるチーム医療の重要性を体感できるプログラムを提供しています。これは、これからの地域医療に不可欠な総合医を育てるための、仁寿会独自の取り組みです。

また、私たちは法人内の専門職だけでなく、地域全体の医療・介護の質の向上を目指しています。その拠点となるのが、仁寿会メディカルスタッフスキルアップセンターです。ここでは、大田圏域の医療・介護専門職が、その地域に居ながらにして専門的な研修を受けることができます。これにより、地域で生涯にわたり学び、働き続けられる環境を構築し、地域医療・介護人の成長を力強く支援しています。

さらに、未来を担う若者たちへの教育にも積極的に取り組んでいます。東邦大学や島根大学の医学生、島根県立大学の看護学生・管理栄養学生が参加する多職種連携学生教育プログラムでは、4つの専門職の学生が合同で臨床実習を行います。これは、将来の医療現場で不可欠となるチームワークを、学生時代から育む貴重な機会です。

教育活動だけでなく、地域の活性化につながる研究にも積極的に参加しています。島根大学医学部、島根県立大学看護学科、そして企業との共同研究では、認知機能に関する研究から、島根のブランド品開発・販路拡大につながるような研究まで、その活動は多岐にわたります。その成果は、国内外の学会で発表され、地域の医療・経済の発展に貢献しています。

こうした活動は、地域医療の将来を支えるための、仁寿会の揺るぎない決意の表れです。厳しい現状を乗り越え、未来の地域医療を創るために、私たちは歩みを止めることはありません。

1.(初期臨床研修)

6月1日～6月30日	地域医療実習初期臨床研修：島根大学医学部附属病院	1
------------	--------------------------	---

2.(医学部学生の地域医療)

4月1日～4月26日	地域医療実習：島根大学医学部	1
6月3日～6月28日	地域医療実習：東邦大学医学部	1
10月21日～11月15日	地域医療実習：島根大学医学部	1
11月18日～12月13日	地域医療実習：島根大学医学部	1
R7年3月6日	県央保健所主催：春季地域医療実習(島根大学)	1

3.(セラピスト系)

6月10日～8月2日	島根リハビリテーション学院（理学療法士）	1
9月24日～10月4日	リハビリテーションカレッジ島根（理学療法士）	1

4.(看護師)

7月16日～7月17日	島根大学医学部看護学科 地域看護学実習Ⅱ 島根大学医学部看護学科	12
9月2日～9月6日	島根県立大学看護栄養学部看護学科有償型就業体験 島根県立大学出雲キャンパス	1
9月10日～9月11日	島根県立大学看護学部看護学科研修フィールド学習 島根県立大学出雲キャンパス	11

5.(中高生)

7月25日	しまね地域医療支援センター主催：夏季中学生医療現場体験セミナー 松江市立第4中学校	1
7月30日	しまね地域医療支援センター主催：夏季高校生医療現場体験セミナー 県立大田高等学校	2
7月31日	中学校・高校生の一日看護学生・看護体験 私立石見智翠館高等学校	1
7月31日	中学校・高校生の一日看護学生・看護体験 県立矢上高等学校	1
R7年3月28日	しまね地域医療支援センター主催：春季高校生医療現場体験セミナー 県立大田高等学校	2

6.(栄養士)

9月10日～9月11日	島根県立大学看護学部看護学科研修フィールド学習 島根県立大学出雲キャンパス	4
-------------	--	---

6. 遠隔医療等の各種診療支援に関すること

遠隔医療を活用した Doctor to Doctor の診療支援では、巡回診療の現場やへき地診療所あるいは法人運営の診療所と加藤病院との間で情報端末を用い行うことが可能です。また、Doctor to Patient with Nurse や with Therapist など看護サービスやリハビリテーションサービスの現場活動を支援する活動も適宜行っています。令和4年度からは、新たに美郷町とオンライン診療実証事業として「オンライン診療美郷町（中山間地域）モデル」事業を開始し、令和6年度には経済産業省「地域新 MaaS 創出推進事業」受託事業医師・看護師の代替者による医療 MaaS 診療の有用性

の検証としてマルチタスク車両（巡回・往診診療車両）による地域の公民館などを活用した Doctor to Patient with X に取り組みました。

7. 地域の医療機関との連携による「ブロック制（拠点となる病院と近隣の診療所等では病院医師が専門診療を行い、学会や研修会出席時等における代診を相互に行う医師の相互交流システム）」等の推進に関すること（揺るぎない在宅医療体制を支える「チーム」の存在）

「診療所の医師が不在」という状況は、患者様やご家族にとって大きな不安要素となります。しかし私たちは、その不安を払拭するため、在宅での看取りにも対応できる体制を構築しています。医師が学会等で不在の場合でも、患者様の最新情報を多職種間で共有することで、途切れることのない医療を提供します。これは、単に医師の代診を立てるだけでなく、患者様一人ひとりの人生に寄り添う「チーム」として医療を提供するという、私たちの強い意思の表れです。

在宅医療、そして看取りという最も尊厳が求められる場面で、患者様とご家族が安心して過ごせるよう、私たちは最善を尽くしています。この体制は、突然の事態や様々な理由による代診医の派遣にも柔軟に対応できる強固なものです。このような、地域に根差したきめ細やかな医療体制を維持していくには、外部からの継続的な支援が不可欠です。

地域の医療資源が限られる中、私たちがこの体制を維持し、さらに発展させていくためには、医師の確保をはじめとすご支援を強くお願いいたします。

8. その他市町村が地域における医療確保のために実施する事業に対する協力に関すること

① 地域社会を支える総合的な医療・保健活動

私たちの活動は、単なるへき地医療対策に留まりません。川本町、美郷町、大田市といった広範囲にわたる地域で、住民の生活全体を支える総合的な医療・保健サービスを提供しています。

② 地域医療の維持・向上

へき地での診療支援に加え、介護保険認定審査会や地域ケア会議への参加を通じて、高齢者の生活を医療面からサポートしています。これにより、地域全体の医療水準の維持と向上に貢献しています。

③ 地域住民の健康管理

子どもから働く世代まで、すべての住民の健康を守るために活動しています。学校保健医として、町内の保育園、小中学校、高校の園児・児童・生徒の健康管理を実施。産業医として、地元企業や官公庁など10の事業所の労働者の安全衛生管理を支援。これにより、生涯にわたる健康管理体制を地域で確立しています。

④ 公的機関への貢献

医療の専門知識を活かし、公的機関の活動を支えています。警察嘱託医として、遺体検案業務を通じて警察行政に協力。川本警察署の産業医としても、職員の安全衛生管理を担っています。

これらの活動は、地域社会の安全と秩序の維持に不可欠な役割を果たしています。

このように、私たちの活動は、へき地医療から公的支援、産業保健、学校保健に至るまで、多岐にわたる分野で地域に深く根ざしています。これらの活動を通じて、川本町、美郷町、大田市が安心して暮らせる地域社会の実現に貢献しているのです。

<学校保健>

就学前健康診断	1件
保育所健康診断	5件
小学校健康診断	3件
中学校健康診断	2件
高等学校健康診断	3件

<産業保健>

島根県警川本署	0件
島根県立中央高等学校	2件
社会福祉法人川本福祉会	7件
ワイテック	7件
ハートランド双葉園	9件
川本町役場	4件
JAしまね島根おおち	9件
山崎組	10件
日高穀商店	2件
邑智郡総合事務組合	4件

<警察行政>

遺体検案	19件
------	-----

以上のように多岐にわたって社会の公器としての公益的な診療・健康管理・社会活動を行う中で公益的な活動へのさらなる貢献要請が、近年特に増加しているという現状があります。よって、慢性的な医師不足により、今後上記の事業に大きく影響が出る可能性があります。

9. 非常勤医師の現状) — 派遣受け入れ医師数昨年度比減少

加藤病院は、島根大学医学部附属病院から多くの診療科にわたる非常勤医師を臨床指導医として派遣していただいております。地域において必要な専門性の高い医療サービス提供は勿論のこと、24時間365日在宅医療に対応する強化型在宅療養支援病院を提供するために常勤医が待機医として配置ことできる環境を支援していただいております。しかし、医療勤務環境改善、医師の働き方改革の推進等ご存知のように、大学からの医師の派遣においては、さらなる困難な状況が依然として続き、今後はさらに

悪化することも懸念されています。その結果、加藤病院常勤医師の上記医療に関する活動を継続するためには、大学から派遣していただいている現在以上の応援体制の継続に加え、県からの常勤医師の派遣が不可欠であると判断しています。

	R5 年度	R6 年度	増減
糖尿内科	20	23	3
(日当直)	0	14	14
消化器内科	25	38	13
(日当直)	31	30	-1
神経内科	36	50	14
(日当直)	38	52	14
循環器内科	45	47	2
(日当直)	37	34	-3
整形外科	49	51	2
眼科	95	97	2
耳鼻咽喉科	25	26	1
皮膚科	45	0	-45
(日当直)	25	27	2
精神科	25	24	1
安田女子大(消化器内科)	43	40	-3
(日当直)	63	58	-5
臨床研究センター(日当直)	46	26	-20

10. 医師派遣の要望（島根県の地域医療、今、まさに危機に瀕す）

島根県の地域医療を長年支えてきた私たちが、今、存続の危機に直面しています。

県が掲げる地域医療拠点病院の目的は、「へき地診療所への代診医派遣」や「巡回診療」など、地域住民の医療を確保すること。島根県には23の地域医療拠点病院がありますが、その中でも私たちは、巡回診療と医療従事者の派遣という主要な2事業を担い、僻地医療を支え続けてきました。

これまで、公立病院が中心的に担ってきた公益性の高い医療サービスを、私たちは民間医療機関でありながら、社会医療法人として使命を自覚し、地域医療計画に積極的に参画してきました。不採算であっても、地域に必要な医療の提供を止めることはありませんでした。それは、「地域住民の命と健康を守る」という強い使命感があったからです。しかし、この使命を全うするためには、もはや私たちの自助努力だけでは限界です。医師不足は深刻さを増し、現状のままでは、これまで提供してきた公益性の高い医療サービスを安定的に継続することは困難です。これ以上の負担増は、医療の質を低下させ、ひいては地域医療の崩壊を招きかねません。

私たちは、持続可能性を担保しつつ地域における役割を果たすため、県からの医師派遣を強く、強く要望いたします。また、この地域包括ケアシステムの継続的な発展には、医療分野における官民の人材交流が不可欠です。私たち民間法人が有するノウハウと、行政が持つ資源を掛け合わせることで、

地域全体の人材育成は飛躍的に進むはずですが、有為な人材育成のためにも、この官民の人材交流をぜひ実現していただきたく存じます。

地域住民の命を守るため、何卒、医師派遣をよろしくお願い申し上げます。

※参考資料

仁寿会の有する現在の主な機能等一覧参照

仁寿会の有する現在の主な機能等一覧

●仁寿会の果たしている役割・病院機能

1. 健康増進（産業医活動・学校医活動・住民健康教育）
2. 疾病・要介護状態の予防（特定健診・保健指導、結核検診・予防接種、地域疫学研究）
3. 疾病の早期発見（検診活動に加え、生活習慣病管理・合併症予防）
4. 急な疾病やありふれた疾病の診断・治療（総合診療）
5. 重症・専門治療の必要な疾病の治療（専門医への紹介）
6. 社会復帰（各種介護保険・障害者自立支援サービスの提供、介護保険・障害者自立支援意見書・介護保険認定審査）支援・社会生活維持支援
7. 緩和ケア（入院診療・外来診療・訪問診療・訪問看護、看取り）
8. 不慮の死・突然死（警察遺体検案）への対応
9. 地域医療システム整備（行政各種会議・国民健康保険会議・各種ネットワークへの参画）
10. 地域医療人育成支援

●共同研究等

1. H18 年度：認知機能に関する学習療法の効果（島根大学医学部第三内科）
2. H16～18 年度：物忘れと栄養、脂肪酸分析に関する研究（厚生労働省研究班・島根大学医学部環境生理学教室・島根県立大学短期大学部看護科）
3. H20～22 年度：川本町在住高齢者の健康長寿に及ぼすDHA・EPA強化ソーセージの影響を研究する介入試験（マルハニチロフォールディングス・島根大学医学部環境生理学教室・島根県立大学短期大学部看護科）
4. H20 年度：えごま種子由来 α -リノレン酸強化鶏卵の血中脂肪酸組織組成と視力ならびにアレルギー症状に及ぼす影響を検討する ヒト介入試験（島根大学医学部環境生理学教室・島根大学医学部皮膚科・島根大学生物資源科学部・有限会社旭養鶏舎）
5. H20 年度：寝たきり高齢者骨粗しょう症患者に対するエルカトニンの誤嚥性肺炎発症頻度に及ぼす影響に関するヒト介入試験（島根大学医学部第二内科教室）
6. H23 年度：物忘れに対する PS-DHA の効果の検討（富山大学 医学部 公衆衛生学講座・ポリエン・プロジェクト有限会社）
7. H23～24 年度：えごま葉減圧マイクロ波乾燥粉末の脂質代謝、骨代謝機能におよぼす影響を検討するヒト介入試験（島根大学医学部環境生理学教室・島根県立大学短期大学部看護科・株式会社オーサン）
8. H23 年度：健常者集団を対象とした新しい腎炎バイオマーカーの測定（コラーゲン技術研修会）
9. H23～25 年度：地域在住一般高齢者の認知機能に対するえごま油を使用した地中海食事の効果 島根大学医学部、島根県立大学出雲キャンパス）
10. H24～26 年度：島根大学「萌芽研究部門」研究プロジェクト 栄養と有酸素運動による認知症予防・改善効果の検証ーヒト介入試験（島根大学医学部）
11. H24～25：年度高齢者の生活習慣病・認知症予防改善作用を期待される新リン脂質（PI）食材の開

発—ヒト臨床テストによる効果の検証 (関西医科大学薬理学講座)

12. H26~28年度: 地域在住一般高齢者の認知機能に対するえごま油を使用した和食食事の効果 (島根大学医学部、島根県立大学出雲キャンパス)
13. H26~28年度: 高脂血症疾患患者におけるロトリガの認定機能改善効果についての研究 (島根大学医学部内科学講座内科第三)
14. H26~28年度: α -リノレン酸の代謝と生理機能の解明を目指したヒト介入試験 (島根大学医学部環境生理学講座、太田油脂株式会社)
15. H28年度 : エゴマ油摂取七田式脳トレによる高齢者認知症予防効果の検証 (島根大学医学部環境生理学教室、七田研究所)
16. H28年度 : Web 会議システムによるエゴマ油を使用した地中海式和食遠隔料理教室の構築 (島根県立大学出雲キャンパス、合同会社三和コミッション)
17. H29年度 : エゴマ油摂取七田式脳トレによる高齢者認知症予防効果の検証継続 (島根大学医学部環境生理学教室、七田研究所)
: Web 会議システムによるエゴマ油を使用した地中海式和食遠隔料理教室の構築継続 (島根県立大学出雲キャンパス、合同会社三和コミッション)
18. H30年度: エゴマ油や雲南百薬の入った島根県産の高齢者にやさしいソフトカプセルの開発に向けて—安全性と機能性を実証するためのヒト介入試験 (島根大学医学部環境生理学教室)
19. 30年度: ドコサヘキサエン酸・エイコサペンタエン酸強化乳飲料摂取による高齢者の赤血球膜脂肪組織に及ぼす影響 (島根大学医学部環境生理学教室)
20. H30年度: DHA・EPA強化牛乳による未成年者への情動(うつ・やる気)・骨形成に及ぼす影響 (島根大学医学部環境生理学教室)
21. H30年度 エゴマ油を用いたMIND食による軽度認知障害の認知機能への影響 (島根県立大学出雲キャンパス)
22. R3年度 ドコサヘキサエン酸・エイコサペンタエン酸強化牛乳摂取による高齢者の血中ドコサヘキサエン酸濃度への影響 (島根大学医学部環境生理学教室)
23. R3~R4年度: 乳飲料接種による血中ドコサヘキサエン酸濃度への影響 (不二製油株式会社)
24. R4年度: マイタケの長期接種がヒトの健康に与える影響について共同研究 (雪国まいたけ)

●僻地医療支援機能(無医地区巡回診療・僻地診療所医師派遣機能・地域医療機関医師派遣機能)

●サテライト医療機能 (仁寿各診療所支援機能)

●地域医療人育成機能 医学部学生臨床実習、施設介護福祉実習指定施設等

島根大学医学部

自治医科大学

東邦大学医学部

島根リハビリテーション学院 (奥出雲町)

リハビリテーションカレッジ島根 (浜田市三隅町)

出雲医療看護専門学校（出雲市）

●地域医療介護提供体制構築支援機能(各種会議参画)

島根県地域医療拠点病院・・・加藤病院

島根県診療機能強化対象補助金交付対象病院

島根県救急業務高度化推進協議会

厚生労働省医療研修施設・・・加藤病院

大田市指定管理施設 仁寿診療所そじき運営

美郷町君谷診療所医師派遣

川本町介護予防事業

県立島根中央高校学校医・産業医

川本町小・中学校学校医

川本町役場産業医

邑智郡事務組合産業医

●警察行政支援機能(警察職員健康管理・警察嘱託医活動)

島根県警川本警察署嘱託医師（遺体検案・留置人診療）

●主な企業認定

健康経営優良法人 2024 認定

プラチナくるみん

ユースエール 2016 年認定

島根県こころカンパニーPREMIUM 殿堂入

島根県いきいき雇用賞受賞